



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社イノベーション 上場取引所 東  
 コード番号 3970 URL <https://www.innovation.co.jp/ir/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 富田 直人  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役 兼 企画管理本部長（氏名） 澤田 統吉 (TEL) 03(5766)3800  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,005	10.8	27	△76.3	31	△77.7	22	△74.4
29年3月期第3四半期	907	—	115	—	139	—	86	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	11.45	10.90
29年3月期第3四半期	61.43	51.51

- (注) 1 当社は、平成29年3月期第2四半期より四半期財務諸表を作成しているため、平成29年3月期第3四半期における対前年同四半期増減率は記載しておりません。  
 2 当社は、平成29年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。  
 3 当社は、平成28年12月21日東京証券取引所マザーズへ上場したため、平成29年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から平成29年3月期第3四半期累計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,101	852	77.4
29年3月期	1,235	828	67.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 852百万円 29年3月期 828百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,355	7.8	26	△84.8	29	△84.7	20	△82.8	10.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年3月期3Q	1,950,600株	29年3月期	1,924,600株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

30年3月期3Q	—株	29年3月期	—株
----------	----	--------	----

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

30年3月期3Q	1,937,756株	29年3月期3Q	1,411,405株
----------	------------	----------	------------

(注) 当社は、平成29年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載させている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、政府による経済対策及び日本銀行による金融緩和策を背景として企業収益が改善する等、緩やかな回復基調が続いているものの、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があります。

このような環境のもと、当社は「法人営業の新しいスタイルを創造する」事業に集中し拡大するため、平成28年4月から平成31年3月までを投資と拡大期とする成長加速期と位置付けております。当第3四半期累計期間の売上高は、前年同期に比して98,108千円増加し概ね計画通りに進捗しました。また、利益面においては、「ITトレンド」及び「BIZトレンド」においてGoogleの検索結果の表示順位が回復しないことによる来訪者数の減少を補うために、集客及び収益構造の改善に費用を要したこと、また、「List Finder」において新機能を追加するための開発や保守・メンテナンス等に計画以上の費用を要したことにより、計画に届かない進捗となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は1,005,676千円（前年同期比10.8%増。以下括弧同じ。）、営業利益は27,527千円（76.3%減）、経常利益は31,071千円（77.7%減）、四半期純利益は22,195千円（74.4%減）となりました。

当第3四半期累計期間の報告セグメント別の業績の詳細は、以下のとおりであります。

#### ① オンラインメディア事業

オンラインメディア事業の主力である「ITトレンド」及び「BIZトレンド」においては、当第3四半期累計期間の来訪者数（延べ人数）（注1）はGoogleの検索結果の表示順位が低下したことによる減少があったものの、集客施策等へ積極的な投資を行ったことにより、3,812,631人（7.2%増）となりました。以上の結果、オンラインメディア事業の売上高は787,244千円（15.0%増）、セグメント利益は280,945千円（14.3%減）となりました。

（注）1. 当社が定める来訪者数（延べ人数）とは、アクセス解析ツール「Google アナリティクス」（注2）における「セッション数」（注3）を指しています。

（注）2. 「Google アナリティクス」とは、Google Inc.（グーグル）が無料で提供するWebページのアクセス解析サービスです。

（注）3. 「セッション数」とは、「Google アナリティクス」における「セッション」を指しています。セッションとは、特定の期間にWebサイトで発生した一連の操作のことです。

#### ② セールスクラウド事業

セールスクラウド事業の主力製品である「List Finder」においては、提携会社による販売により、当第3四半期会計期間末のアカウント数は680件（26.6%増）となったものの、アカウント当たりの単価が低下いたしました。以上の結果、セールスクラウド事業の売上高は218,432千円（2.1%減）、セグメント利益は77,404千円（67.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は1,101,190千円となり、前事業年度末に比べ133,895千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が178,895千円減少したことによるものであります。

負債につきましては248,765千円となり、前事業年度末に比べ157,780千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が69,647千円、その他流動負債が24,949千円、長期借入金が41,646千円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産につきましては852,424千円となり、前事業年度末に比べ23,885千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益22,195千円を計上したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成30年1月30日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表したとおりであります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	903,147	724,251
売掛金	171,936	178,570
未収還付法人税等	—	31,670
その他	89,244	78,389
貸倒引当金	△153	△141
流動資産合計	1,164,173	1,012,739
固定資産		
有形固定資産	20,815	17,778
無形固定資産	23,982	28,648
投資その他の資産		
差入保証金	18,416	27,117
その他	7,978	15,051
貸倒引当金	△280	△145
投資その他の資産合計	26,114	42,023
固定資産合計	70,912	88,450
資産合計	1,235,086	1,101,190
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	34,069	32,971
1年内返済予定の長期借入金	55,806	51,650
未払法人税等	69,647	—
賞与引当金	31,780	11,340
その他	121,012	96,063
流動負債合計	312,315	192,024
固定負債		
長期借入金	94,231	56,741
固定負債合計	94,231	56,741
負債合計	406,546	248,765
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	337,377	338,222
資本剰余金	316,787	317,632
利益剰余金	174,375	196,570
株主資本合計	828,539	852,424
純資産合計	828,539	852,424
負債純資産合計	1,235,086	1,101,190

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	907,568	1,005,676
売上原価	362,179	404,052
売上総利益	545,388	601,624
販売費及び一般管理費	429,433	574,097
営業利益	115,954	27,527
営業外収益		
受取利息	1	4
助成金収入	—	2,543
保険解約返戻金	36,726	—
協賛金収入	—	900
その他	1,093	752
営業外収益合計	37,822	4,199
営業外費用		
支払利息	1,110	649
支払手数料	2,000	—
株式交付費	2,073	—
株式公開費用	9,032	—
その他	—	5
営業外費用合計	14,216	655
経常利益	139,560	31,071
特別損失		
固定資産除却損	2,012	—
特別損失合計	2,012	—
税引前四半期純利益	137,548	31,071
法人税、住民税及び事業税	44,585	1,099
法人税等調整額	6,266	7,776
法人税等合計	50,852	8,876
四半期純利益	86,696	22,195

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。